

平成 28 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名 日本ハム株式会社
代表者名 代表取締役社長 末 澤 壽 一
(コード番号 2282 東証第一部)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部
広報 I R 部長 片 岡 雅 史
(TEL 06-7525-3031)

新球場建設構想に関するタスクフォースの設置について

当社および連結子会社である株式会社北海道日本ハムファイターズ（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：竹田憲宗、以下「ファイターズ」という。）は、協働体制のタスクフォースを設置し、新球場建設構想に関する具体的な調査および検討を開始することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. タスクフォース設立の経緯

ファイターズは、平成 16 年に北海道をフランチャイズとして誕生して以降、企業理念「Sports Community」を掲げ、心と体の健康をはぐくむコミュニティの実現に向け、地域に密着した事業を展開してまいりました。今後、「Sports Community」のさらなる具現化を目指すうえで、ファンや地域社会に提供できる価値を高めていく必要があり、その手段の一つとして新球場建設を構想するに至りました。

また、当社グループとしても、「グループブランドの約束」において目指すべき姿を「おいしさの感動と健康の喜びを世界の人々と分かち合いたい」としていることや、CSRの重要課題の一つに「食とスポーツで心と体の元気を応援」を掲げていることなども踏まえ、多様な視点から新球場建設構想に関する調査および検討を進めていくことが必要との認識に至り、当社とファイターズの協働体制におけるタスクフォースを設置することといたしました。このタスクフォースは、新中期経営計画パート5の期間内（平成 30 年 3 月期まで）に、調査および検討の結果を踏まえて一定の方向性を出す予定です。

2. 今後の見通し

本件は、平成 29 年 3 月期の当社連結業績に与える影響はありません。

今後、タスクフォースが新球場建設構想に関する具体的な調査および検討を進めてまいります。現時点で新球場建設そのものについて何ら決定事実はありません。開示すべき決定事実が生じた際には、速やかに公表いたします。

以 上